

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 中津市 (都道府県: 大分県)  
 本事業の担当部局名 こども家庭センター

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり機運醸成事業				
区分	一般メニュー				
関連事業メニュー	3.1.7 その他、各地域において結婚、妊娠・出産、子育てに温かい機運を醸成する取組				
個別事業名	中津市パパママクラブ地域活動応援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和6年4月1日	~	令和7年3月31日	事業開始年度	令和 3 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	627,000				円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) ※全事業共通 中津市では、第2期中津市版 まち・ひと・しごと創生総合戦略において、人口減少の抑制、雇用の確保、交流(関係)人口の拡大など地方創生に関する施策に重点を置いて取り組むとしている。この中で、結婚支援については、令和4年の市内婚姻数が332件、婚姻率が4.1%と、過去と比べて経年的に低下傾向にあり、対策を講じる必要がある。また、本市では、なかつ子ども・子育て支援事業計画を基に、少子化対策を含む子ども・子育て支援の充実に努めているが、第2期計画の策定にあたり実施した実態調査により次の実情・課題が浮かび上がった。 ①女性が働くことに対する協力・利便を広める必要がある。 ②保護者の約8割が子どもが病気の時に仕事を休みたいと考えている。 ③未婚率が増加の一途で、特に旧下毛地域の過疎化の主因となっている。 ④約4割の保護者は「地域に支えられている」と感じていない。 ⑤外国人を含むアウェイ(出身地以外での)育児に悩む保護者が増加している。				
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) <当年度の少子化対策の全体像> ※全事業共通 新婚世帯に新生活の経費の一部補助することで、結婚に踏み出しやすい環境を整える。結婚後は子育て世帯の積極的な地域組織活動を市が子育て支援センターと連携し支援することで、子育て世代にやさしい団体や地域住民を増やすことで、本市全体で子どもと子育てを応援する機運を醸成する。このことにより、みんなが子育てしたくなるまちづくりが進み、「子育て満足度日本一」をめざした大分県づくりにも寄与できるものと考えている。このように出会い、結婚、子育て支援と切れ目のない支援を今後も継続的にやっていく。				
	<本個別事業の位置付け> 子育て中の親子の孤立化を防ぎ、身近で気軽に相談したり支え合える関係を築くコミュニティづくりとして地域ごとに自主的に活動するパパママクラブは県下を見てもほほなく、存在意義は大きい。しかし、早期に就園する児や職場復帰する保護者が増え、活動参加者が減少傾向にある。また、家庭内においては、子育ての孤立化を防ぐためにも、母親に最も近い存在である父親の子育て参加が不可欠であり、その参加を促していくために子育ての悩みや楽しみを共有できる仲間やコミュニティづくりが必要である。この事業を通して、市が子育て支援センターと連携し支援することで、子育てしやすい環境を継続・維持していくことができる。				
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) 子育て中の母親の孤立化を防ぐ役割を果たしていたパパママクラブは、クラブ数、会員数ともに減少傾向にある。また、父親の子育て参画を促すために、子育ての悩みや楽しみを共有する父親のコミュニティが有効であるも、市内には存在していない。 そのため、既存のコミュニティに対し、市も子育て支援センターと連携し、子育てイベント等の広報活動等を行いながら、コミュニティの維持・促進を図る必要がある。また、活動計画や会員募集の広告を地域の回覧や子育て支援センターの行事予定に差し込み、市内の周知を広げ、活動参加者及び新規加入者を増やしていく。父親同士のコミュニティについては、父子の交流や父親の育児参加を促すイベントの開催や既存コミュニティの活動の中で父親の参加が増える試みを行っていくなどし、それぞれのコミュニティを立ち上げたいような機運を醸成していく。				
個別事業の内容	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	パパママクラブの継続支援	市内にあるこども園が営んでいる地域子育て支援センターと連携し、地域住民とのコミュニケーションを図るための交流活動を行っている地域で自主的に活動している団体に関する経費(パパママクラブ活動経費、クラブ間交流会開催経費)、毎月の活動計画や会員募集の広報などの新規加入に向けた広告宣伝費等の助成に加え、子育て世帯が多く勤務する企業と連携した広報活動を行う。	○	○
2	新たな立ち上げ支援(父親サークル)	市内にあるこども園が営んでいる地域子育て支援センターと連携し、地域住民とのコミュニケーションを図るための交流活動を行っている地域で自主的に活動している団体の立ち上げに関する経費(先駆的取り組み実績のある講師招へい等)、地域活動に関する経費(子育て悩み相談会、父親サークル、パパママクラブ活動経費)等の助成をする。父親サークルについては、自然の中での父子交流をきっかけに、父親の育児参加を促すようなイベントの開催や既存のパパママクラブへの参加を促すことで、父親の地域活動への参加者を増やし、サークル立ち上げへの機運を高めていく。	○	○	

※(注)3	<p><b>【次年度以降に向けた事業の方向性】</b>          未就学児の就園率は上昇し、平日のサークル活動への参加機会が減少すると考えられるが、これまでに築かれた子育てのコミュニティを維持するために本事業を継続する。</p> <p><b>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】</b></p>
-------	---

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
		合計特殊出生率		%	1.89 (R10年度)
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
		合計特殊出生率		1.69 (R4年度)	
		婚姻件数	件	332 (R4年度)	
		婚姻率		4.1 (R4年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容 番号	項目			
		(アウトプット)			
	1	子育てサークルの数	団体	6 (R7年度)	5 (R5年度)
	2	イベントに参加した家庭(父親参加)の数	世帯	10 (R7年度)	—
	3				
	(アウトカム)				
	1	クラブ活動支援を受けた者の満足度	%	80 (R7年度)	—
	2	イベントに参加した父親の満足度	%	80 (R7年度)	—
	3				
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7					
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8					

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、③は記載不要。

①これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題

②当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

③過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和6年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。